

保証とアフターサービス よくお読みください

修理やご不明な点などのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

- **保証書**
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- **保証期間**
お買い上げの日から半年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。
※本機を分解されますと、保証が無効になります。
- **修理を依頼される時は**
P.10「故障かな?と思われた時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて、お買い上げの販売店まで保証書を添え、この製品を「お持ち込」の上、修理をお申し付けください。
 - **保証期間中は**
保証書の規定に従って修理させていただきます。
 - **保証期間を過ぎている時は**
修理によりご使用できる場合には、有料で修理させていただきます。
 - **修理料金の仕組み**
修理料金は、基本料・技術料・部品代等で構成されています。
基本料:診断・点検等の費用です。
技術料:故障した製品を正常にするための修理・調整等の作業にかかる費用です。
部品代:修理に使用した部品代金です。
- **出張修理は行っておりません**
点検・修理の発送のために外箱・緩衝材を保管しておいてください。
- **お問い合わせは**
この製品についてのご意見・ご質問は発売元までお申し付けください。

お願い 修理を依頼される時は、付属品も一緒にお持ちください。

- **便利メモ** お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年 月 日	電話() -

愛情点検 **長年ご使用のラミネーターの点検を!** 【ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。】

 <p>このような症状はありませんか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電源を入れても可動しなかったり、途中で止まったりする。 ●電源コードに傷があったり、電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●異常な発熱、異音、異臭がする。 	<p>故障や事故防止のために、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------

発売元 **株式会社 稲進** <http://www.inashin.co.jp> ☎03-5664-3412
〒133-0054 東京都江戸川区上篠崎3-11-7

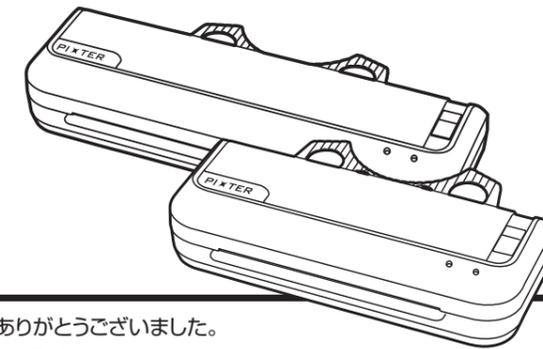
製造元 株式会社アスカ

2019年2月 第1版

PI XTER

2ローラーラミネーター

品番 **SP2302**
SP3202



取扱説明書

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

 この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
 **ご使用前に、「安全上のご注意」(1・2ページ)を必ずお読みください。**

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる場所に保管してください。

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ラミネーターは、ラミネート専用フィルム内面の熱可塑性樹脂(EVA)を溶かして接着する為、ヒーターを使用しています。お買い上げ当初に、においやわずかな油煙が出る場合があります。その時は換気をし、しばらく空転させてからご使用ください。
- においが強かったり煙が多く出る場合には、「電源スイッチ」を切り、発売元にご相談ください。

仕 様			
ウォームアップ時間	SP2302:約4~6分間(周囲の温度によって) SP3202:約5~7分間(異なります)	制 御 機 能	マイコン式温度コントロール オートパワーオフ機能
最大ラミネート厚	0.6mm(フィルムの厚さ含む)	コードの長さ	約1.5m
ラミネート速度	約5.1mm/秒(A4サイズ1枚当たり約60秒・50Hz) 約6.1mm/秒(A4サイズ1枚当たり約50秒・60Hz)	使用電源	AC100V(50/60Hz)
		消費電力	350W(50/60Hz)
最大ラミネート幅	SP2302:230mm(A4サイズ対応) SP3202:320mm(A3サイズ対応)	外 形 寸 法	SP2302:W380×D232×H80mm SP3202:W480×D232×H80mm (リアトレイ使用時、突起部含まず)
設定温度	約125℃・140℃	質 量	SP2302:約1.8kg SP3202:約2.3kg
加熱方式	外部ヒーターチャンバー方式	付 属 品	取扱説明書・保証書・リアトレイ
操作機能	電源スイッチ(ラミネート温度切り替え機能つき) ラミネート停止レバー		

※この製品は、改良のため予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みください。

この取扱説明書及び製品には、ご使用になる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害・損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷等を負う恐れがある」内容です。

注意 この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

 この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

 この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告	
 説明書を読む	 水をかけたりしない ショート・感電の原因になります。 水ぬれ禁止
 子供使用禁止	 絶対に分解・修理・改造をしない けがをする恐れがあります。 ※修理は販売店までお申し付けください。
 100V以外禁止	 熱に弱い敷物の上、燃えやすい物の近くで使用しない 火災の原因になります。 強制
 禁止	 本体の上に物を置かない 火災の原因になります。 禁止
 プラグを抜く	 電源コードが破損した時は、ご自身で修理しない ショート・感電・火災の原因になります。 ※修理は販売店までお申し付けください。 禁止

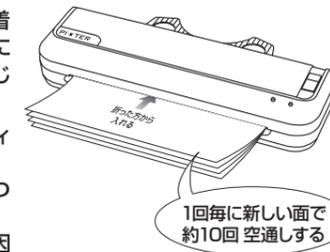
①

お手入れの仕方

ローラーのそうじ

●約80枚ラミネートするとローラーにフィルムの接着剤が残り、フィルムにゴミとして残ったり、ローラーにフィルムが巻き付く原因になります。定期的にそうじをしましょう。

- 1.電源スイッチを「High」または「Low」にし、レディランプが「緑色」に点灯したら、
 - 2.新品のコピー用紙またはレポート用紙を2枚ふたつ折りにして、約10回空通ししてください。
- ※コピー済みの用紙はトナーが熱で溶け故障の原因になりますので使用しないでください。



1回毎に新しい面で約10回空通しする

本体のそうじ

- 柔らかい布で空拭きしてください。
- 汚れがひどい時は中性洗剤を入れた水を布に少しつけて拭き、その後乾いた布で拭きとってください。

お願い

- シンナー、ベンジン、ガソリン、クレンザーなどは絶対に使用しないでください。
- 分解したり修理、改造は絶対にしないでください。

本体のそうじの時は、コンセントからプラグを抜いてください。

故障かな?と思われた時

修理を依頼される前に、下記のチェックをしてください。

こんな時は	処置
電源スイッチが「High」または「Low」の位置にあるのに動かない	●プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ●電源を入れてから60分以上たっていませんか？ 電源スイッチを入れ直してください。(P3「各部の名称と動き」参照)
フィルムが入っていない	●規定以上の厚さの物を入れていませんか？ ラミネートできるのは総厚0.6mm(フィルムの厚さ含む)までです。
フィルムが波打ちしたり、変形してラミネートされる	●フィルムの余白が多い物をラミネートしていませんか？ フィルムの上下を用紙でカバーしてラミネートしてください。
フィルムが縦に波打つ 十分にラミネートされない、白っぽい	●レディランプは点灯していますか？ ウォームアップが完了し、レディランプが「緑色」に点灯するまでお待ちください。 ●厚手の紙を連続してラミネートしていませんか？ 厚手の紙の場合は連続してラミネートせず、少し時間をあけてからラミネートしてください。
フィルムや紙がしわになる	●紙に反り、しわ、ゆがみはありませんか？ 平らな紙をお使いください。 ●紙が濡れていませんか？ プリンターのインクやのりは十分に乾いてからラミネートしてください。

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店へ下記の事項をできるだけ詳しくご連絡ください。

① 故障状況 ② 品番「SP2302」または「SP3202」 ご購入年月日(保証書に記入されています。)

⑩

一口知識

1. カラーコピー、プリンターの
インキは変色しませんか？

大丈夫です。

2. 写真は変色しませんか？

DPEすべて
大丈夫です。

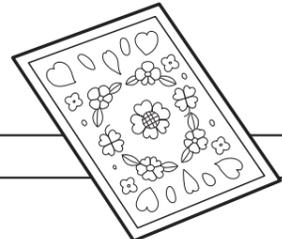
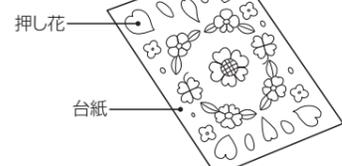
ただし、フィルムの貼ってあるインスタント
写真は熱に弱いのでできません。

3. 押し花をラミネートできますか？

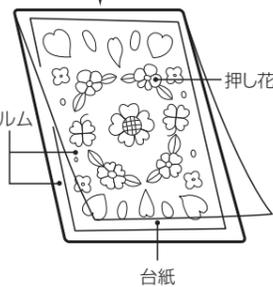
総厚0.6mm (フィルムの厚さ含む) まで
なら可能です。

押し花をラミネートする方法

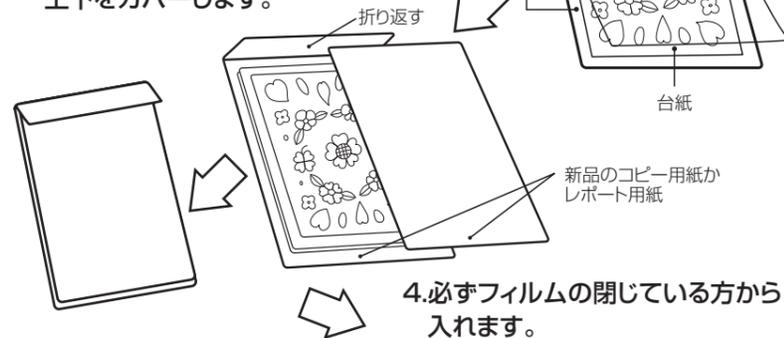
1. あらかじめ乾燥した「押し花」と台紙を
用意してください。



2. フィルムにはさみます。
フィルムの閉じている方

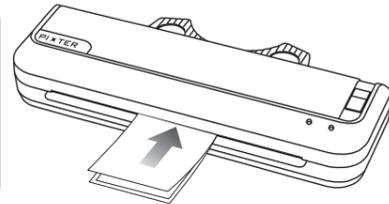


3. 新品のコピー用紙かレポート用紙で
上下をカバーします。



4. 必ずフィルムの閉じている方から
入れます。

- ラミネーターは生花を「押し花」にする
機械ではありません。
- 新品のコピー用紙かレポート用紙で
カバーしてラミネーターに通さないと、
ローラーに巻き付く場合があります。
- 茎など厚みのある部分は、しわになる
ことがあります。



⑨

⚠ 注意



本体を熱器具に近づけない
ショート・感電・火災の原因に
なります。



プラグをぬれた手で
抜き差ししない
感電の原因になります。



プラグは根元まで
確実に差し込む
感電・火災の原因になります。



移動させる時は、プラグを
抜く
電源コードが傷つき、ショート・
感電・火災の原因になります。



プラグを抜く時は、電源コ
ードを引っ張らず、プラグ
を持って抜く
電源コードが傷つき、ショート・
感電・火災の原因になります。



タコ足配線をしない
感電・火災の原因になります。



長時間使用しない時は、
プラグを抜く
事故や感電・火災の原因にな
ります。



故障の原因になりますので、絶対にラミネートしない
・ フィルムの余白が5mm以上ある物、何もはさまないフィルムのみ
・ 片面だけのフィルムを使った物
・ 最大ラミネート厚 (フィルムの厚さ含む) 以上の物
・ 紙以外の物……………金属、布、木、ガラス
・ 熱で溶ける物……………ビニール、プラスチック製カードなど
・ 熱で変色・変質する物……………感熱紙、クレヨン画、和紙など



湿気や水気のある所で
使用しない
ショート・感電の原因になります。



不安定な場所に置かない
けがをする恐れがあります。



直射日光の当たる場所に
置かない
変色、変形、故障の原因にな
ります。



ほこりの多い場所に置かない
故障の原因になります。



屋外では使用しない
ショート・感電の原因になります。



落としたり、衝撃を与えない
故障の原因になります。



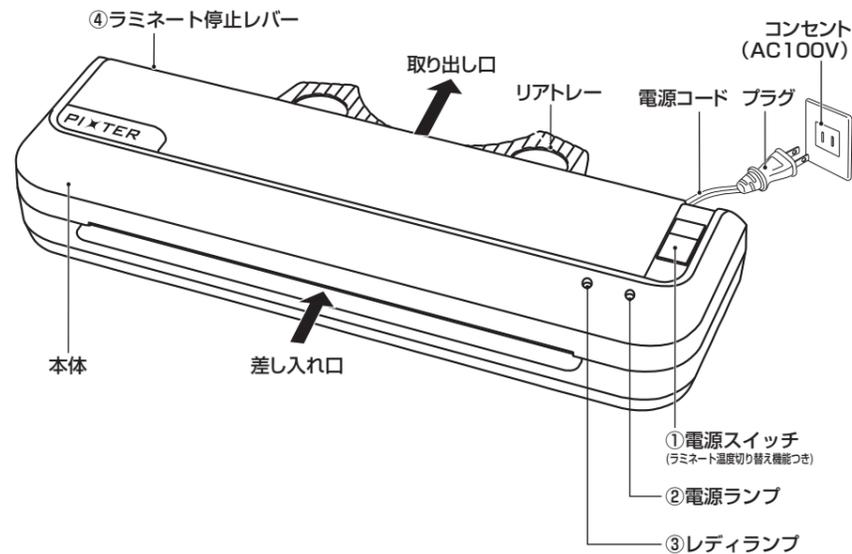
ラミネート以外の目的で使
用しない
故障の原因になります。



シンナー、ベンジン、ガンリ
ン、クレンザーなどは絶対に
使用しないでください
変色、変形、キズの原因になり
ます。

②

各部の名称と働き



名称と働き

- | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>① 電源スイッチ(ラミネート温度切り替え機能つき)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・High/Low…フィルムのパッケージに表示されているフィルムの厚さが100μmの時は「Low」、150μmの時は「High」にスイッチを切り替えてください。 ・電 源 切…ご使用後は必ず電源スイッチを「電源切」にしてください。 |
| <p>② 電源ランプ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源スイッチを「High」または「Low」にすると電源が入り「赤色」に点灯します。 ・電源を入れてから約60分後にオートパワーオフ機能が働き、点灯から点滅に変わり、加熱が停止した事をお知らせします。(約5分間、放熱のためローラーは回転していますが、新たなラミネートはしないでください。)その後、ローラーの回転が停止してランプが消灯します。再度ラミネートする時は、電源スイッチを入れ直してください。終了する時は電源スイッチを「電源切」にしてください。 |
| <p>③ レディランプ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源スイッチを「High」または「Low」にしてから、SP2302は約4～6分後、SP3202は約5～7分後にラミネートできる状態になるとレディランプが「緑色」に点灯します。 |
| <p>④ ラミネート停止レバー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィルムの差し入れをやり直す時や途中でフィルムが詰まった時に、ラミネート停止レバーを押し、フィルムを差し入れ口の方向に強く引き取り出します。 |

③

次の注意をお守りください

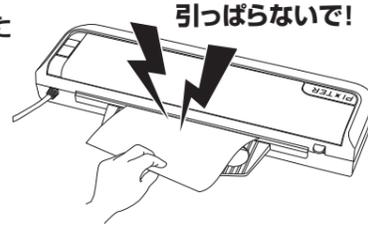
- ラミネートフィルムは、「INASHIN純正フィルム」をご使用ください。他社製品をご使用になりますと、故障の原因になります。
- ラミネートできる厚さは0.6mm (フィルムの厚さ含む) までです。
- フィルムの余白は2～5mmにしてください。5mm以上余白があるとローラーに巻き付き、機械の中に詰まります。
- フィルムを片面だけ使ってラミネートしないでください。ローラーに巻き付き、機械の中に詰まります。
- 何もはさまないフィルムのみでラミネートしないでください。ローラーに巻き付き、機械の中に詰まります。
- 切ったフィルムをラミネートしないでください。ローラーに巻き付き、機械の中に詰まります。
- 連続してラミネートする場合は、間隔を約10～20秒間あけてください。間隔をあげないと、温度が下がりきれいにラミネートできません。
- 連続してラミネートする時は、前のフィルムを完全に取り出してから次のフィルムを入れてください。機械の中に詰まる原因になります。
- ラミネート以外の目的で使わないでください。故障の原因になります。
- はがしたり、やり直したりできません。再生できない物、貴重な物はラミネートしないでください。
- 絶対にラミネートしてはいけない物。
 - ・フィルムの余白が5mm以上ある物、何もはさまないフィルムのみ
 - ・片面だけのフィルムを使った物 ・切ったフィルム
 - ・最大ラミネート厚 (フィルムの厚さ含む) 以上の物
 - ・紙以外の物 …………… 金属、布、木、ガラス
 - ・熱で溶ける物 …………… ビニール、プラスチック製カードなど
 - ・熱で変色・変質する物 …… 感熱紙、クレヨン画、和紙など
- 湿った紙、折れたままの紙、反ったままの紙はラミネートしないでください。気泡ができたり、仕上がりが不良になったり、機械の中に詰まったりします。

⑧

ラミネートの仕方

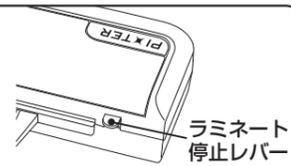
⑦ 取り出し口からラミネートされた物が出てきます。

無理に引っ張り出さないで完全に出てから取り出してください。



ラミネートが終わっても取り出さないとフィルムが後ろが曲がります。

フィルムが斜めに入ったり、途中で止める時
ラミネート停止レバーを押し、フィルムを差し入れ口の方向に強く引き取り出します。



⑧ 使い終わったら必ず電源スイッチを「電源切」にしてください。

長時間、使用しない時はコンセントからプラグを抜いてください。



ラミネートできるのは総厚0.6mm (フィルムの厚さを含む) までです。

専用フィルム厚	150 μ m (0.15mm)	100 μ m (0.1mm)
フィルム1組の厚さ	0.3mm	0.2mm
+	+	+
紙の厚さ	0.3mmまで	0.4mmまで
総厚	0.6mm	0.6mm

主な紙の厚さの目安	
新聞紙	0.07mm
コピー用紙	0.09mm (64g/m ²)
雑誌表紙	0.09~0.2mm
雑誌本文	0.04~0.07mm
カタログ	0.1~0.22mm
官製はがき	0.2mm
名刺	0.2~0.25mm
写真	0.2~0.25mm
ポストカード	0.24~0.37mm
診察券・和紙	0.25~0.4mm

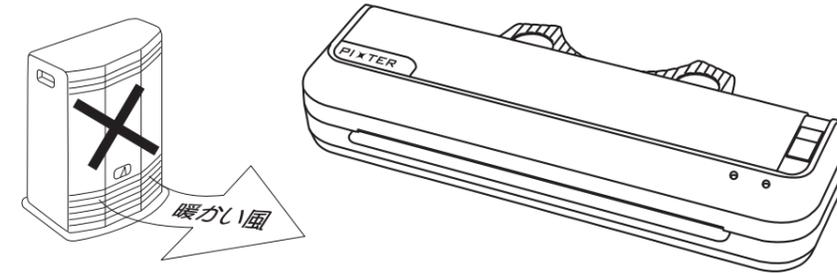
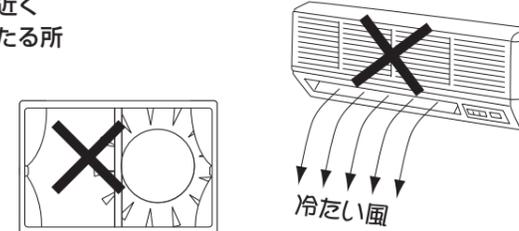
⑦

ご使用前の準備

1. 設置場所を決めてください。

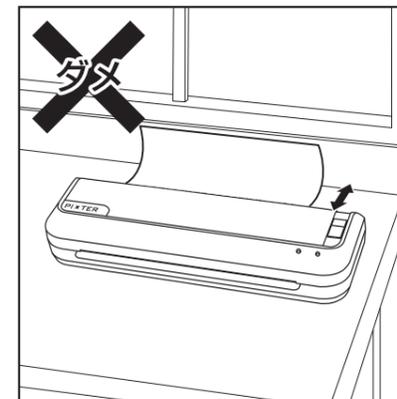
★このような場所には置かないでください。

- ・ストーブなど発熱する物の近く
- ・クーラーなど冷気の直接当たる所
- ・直射日光の当たる所
- ・風通しの悪い所
- ・傾いている所
- ・不安定な場所
- ・熱に弱い物の近く
- ・燃えやすい物の近く
- ・ほこりの多い場所



2. ラミネーターの後ろを十分あけてください。

フィルムが出てきた時に壁などにつかえないように置いてください。



④

ラミネートの仕方

① プラグをコンセントに差し込んでください。

② リアトレイをセットしてください。

③ 電源スイッチを「High」または「Low」にすると、電源ランプが「赤色」に点灯し運転が始まります。

フィルムのパッケージに表示されているフィルムの厚さが100 μ mの時は「Low」、150 μ mの時は「High」にスイッチを切替えます。

スイッチとフィルムの厚さが異なると波打ったり白っぽくなりきれいにラミネートできません。

④ レディランプが「緑色」に点灯するまで待ちます。

電源スイッチを「High」または「Low」にしてから、SP2302は約4~6分後、SP3202は約5~7分後に「緑色」に点灯します。(周囲の温度によって異なります。)

※お買い上げ当初に、においやわずかな油煙が出る場合があります。余分な潤滑油が揮発するためです。その時には換気をし、そのままご使用ください。

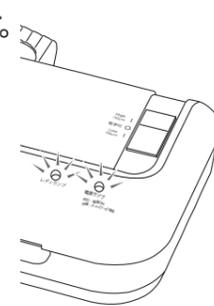
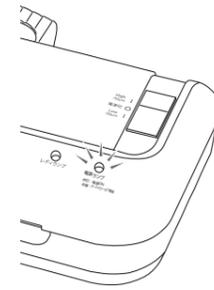
ウォームアップが不十分だと、きれいにラミネートできません。

⑤ フィルムにラミネートする物をはさみます。

1.閉じている方に突き当てはさしてください。
2.フィルムの余白を2~5mm残してはさみます。

フィルムの余白を必ず2~5mmにする。閉じ側も余白を必ず2~5mmにする。

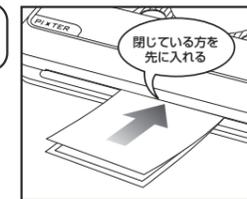
厚紙や黒っぽい用紙、150 μ mフィルムをラミネートする時、熱不足になる場合があります。連続してラミネートする場合は間隔を約10~20秒間あけてください。



⑥ フィルムの閉じている方を、真っすぐにゆっくり差し入れ口の中央に入れます。自動的に入り始めたら手を離します。

斜めに入れるとフィルムがしわになったり、途中で詰まったりします。

●ラミネートするとローラーの温度が下がり、レディランプが消える場合があります。レディランプが点灯するまで待ってから次のラミネートをしてください。



正しいはさみ方

悪い例はフィルム詰まりの原因になります

<p>良い例</p>	<p>悪い例</p> <p>余白大きすぎる</p>	<p>悪い例</p> <p>事前に切ったフィルム</p>	<p>悪い例</p> <p>片面のみのフィルム</p>
------------	---------------------------	------------------------------	-----------------------------

フィルムの余白が5mm以上あく場合はさみ方

- ①フィルムにはさむ。
- ②新品のコピー用紙かレポート用紙などの用紙で上下をカバーする。
- ③必ずフィルムの閉じている方から入れる。

※フィルムがはみ出さないように！

新品のコピー用紙かレポート用紙で上下をカバーしてラミネーターに通さないと、ローラーに巻き付く場合があります。